

「学校と地域の新たな協働体制の構築のための実証研究」  
(学校を核とした地域力強化プラン) (2)

---

---

## 土曜学習応援団が実施している学習プログラムの 周知や普及についての調査研究

---

---

①学習プログラムを実施している土曜学習応援団の現状と課題を  
含めた情報収集・分析

### <目次>

1. 調査概要	P.1
2. 調査結果まとめ	P.2
3. 調査項目	P.3～4
4. アンケート集計結果	P.5～18



1. 土曜学習応援団に賛同している主な理由

「子供たちの教育活動の充実」、「地域の活性化」と考える民間企業・団体等が大半である

2. H27. 4～H28. 9月までの学習プログラムの実施状況

直近の1年半で見ると、学習プログラムを「実施した」民間企業・団体等が「実施していない」民間企業・団体等を上回っている

＜実施回数＞

昨年度の年間実績によれば、「1～5回」と、「25回以上」がそれぞれ過半数を越え、2極化の傾向である

＜実施した学習プログラムのテーマ＞

「理科・実験」が最も多い

＜実施機会＞

「学校」の「平日の授業」で学習プログラムを実施するケースが最も多い

＜連携先、実施対象＞

実施場所同様「学校」が最も多く、実施対象は「小学生」が最も多い

＜実施のきっかけ＞

連携先から、依頼を受けて実施したケースが最も多い

＜活動実施後の参加者からの反響＞

「学校の授業では体験できないことを学べた」ことが、反響として最も多い

＜今後の活動＞

「実施回数は昨年と同程度の予定」が最も多い

＜課題＞

様々な課題がある中、「学校や教育委員会との調整役が必要」、次いで「学校のニーズがわからない」となっている

＜知りたい情報や要望＞

「学校の求めるテーマ、内容」を知りたい  
民間企業・団体等は過半数を占め、次いで「地域(コーディネーター等)や学校と連携・協働する方法やノウハウ」となっている

＜クロス集計結果より＞

土曜学習応援団に賛同している理由は、「子供たちの教育活動の充実」、「地域の活性化」と考える民間企業・団体等が大半である中、NPO/団体は実施先を増やす可能性のひとつとして考えている傾向もある

今後の活動については、学習プログラムの実施回数を「昨年と同程度」と考える民間企業・団体等が多い。中でもNPO/団体は「活動を増やす」意欲が高い

学習プログラムを実施した民間企業・団体等は、実施への意向は高い  
実施実績がない民間企業・団体等であっても4割近くは「昨年と同程度」もしくは「増やす予定」と回答

「学校や教育委員会との調整役が必要」、「学校のニーズがわからない」を課題にあげる民間企業・団体等が多い。中でもNPO/団体は、「交通費、活動費等の予算確保」に関しても課題と考えている

## 調査項目

<p><b>1. 土曜学習応援団に賛同している主な理由についてお教えてください。</b> (複数回答可)</p>	<p><input type="checkbox"/>子供たちの教育活動を充実させることは重要だから  <input type="checkbox"/>地域貢献、地域の活性化は重要だから  <input type="checkbox"/>保護者との接点があるから  <input type="checkbox"/>社員やスタッフの育成につながるから  <input type="checkbox"/>土曜学習応援団WEBを見た学校や教育委員会からの要請により実施が期待できるから  <input type="checkbox"/>その他(具体的にご記入ください)</p>
<p><b>2. H27. 4～H28. 9月までに学習プログラム(出前授業、施設体験・見学等)を実施しましたか。</b></p>	<p><input type="radio"/>学習プログラムを実施した  <input type="radio"/>学習プログラムを実施していない</p>
<p><b>実施したと答えた回答者 2-1</b></p>	<p>昨年度(H27.4～H28.3)までの実施回数をご記入ください ( )回</p>
<p><b>実施したと答えた回答者 2-2</b></p>	<p>今年度(H28.4～H28.9)までの実施回数をご記入ください ( )回</p>
<p><b>実施したと答えた回答者 2-3</b></p>	<p><b>実施した学習プログラムのテーマは何ですか(複数回答可)</b>  <input type="checkbox"/>国語・文章表現                      <input type="checkbox"/>算数・数学                      <input type="checkbox"/>理科・実験  <input type="checkbox"/>地理・歴史                              <input type="checkbox"/>公民                              <input type="checkbox"/>外国語  <input type="checkbox"/>音楽・美術                              <input type="checkbox"/>情報教育                      <input type="checkbox"/>プログラミング  <input type="checkbox"/>体育・スポーツ                      <input type="checkbox"/>キャリア教育                      <input type="checkbox"/>環境教育  <input type="checkbox"/>食育                                      <input type="checkbox"/>地域理解                      <input type="checkbox"/>社会課題解決  <input type="checkbox"/>野外体験                              <input type="checkbox"/>金融・経済                      <input type="checkbox"/>国際理解  <input type="checkbox"/>生活習慣                              <input type="checkbox"/>ものづくり                      <input type="checkbox"/>礼儀・道徳・倫理  <input type="checkbox"/>伝統                                      <input type="checkbox"/>文化                              <input type="checkbox"/>安全・防災  <input type="checkbox"/>オリンピック・パラリンピック      <input type="checkbox"/>知的財産権                      <input type="checkbox"/>その他(具体的にご記入ください)</p>
<p><b>実施したと答えた回答者 2-4</b></p>	<p><b>どのような機会に学習プログラムを実施しましたか(複数回答可)</b>  <input type="checkbox"/>平日の授業  <input type="checkbox"/>平日の放課後  <input type="checkbox"/>土曜日  <input type="checkbox"/>日・祝日や夏休み等の長期休暇</p>
<p><b>実施したと答えた回答者 2-5</b></p>	<p><b>どこで学習プログラムを実施しましたか(複数回答可)</b>  <input type="checkbox"/>学校  <input type="checkbox"/>社会教育施設(公民館、博物館、図書館、青少年教育施設など)  <input type="checkbox"/>その他公的な施設(市民センター、コミュニティセンターなど)  <input type="checkbox"/>企業、団体等の施設  <input type="checkbox"/>屋外(公園、運動施設などの公共スペース)  <input type="checkbox"/>その他(具体的にご記入ください)</p>
<p><b>実施したと答えた回答者 2-6</b></p>	<p><b>誰を対象に学習プログラムを実施しましたか(複数回答可)</b>  <input type="checkbox"/>幼児(就学前)  <input type="checkbox"/>小学生  <input type="checkbox"/>中学生  <input type="checkbox"/>高校生  <input type="checkbox"/>特別支援学校の児童・生徒  <input type="checkbox"/>親子  <input type="checkbox"/>その他(具体的にご記入ください)</p>
<p><b>実施したと答えた回答者 2-7</b></p>	<p><b>どこと連携して学習プログラムを実施しましたか(複数回答可)</b>  <input type="checkbox"/>学校  <input type="checkbox"/>教育委員会  <input type="checkbox"/>コーディネーター  <input type="checkbox"/>保護者やPTA  <input type="checkbox"/>社会教育施設(公民館、博物館、図書館、青少年教育施設などの職員)  <input type="checkbox"/>その他公的な施設(市民センター、コミュニティセンターなどの職員)  <input type="checkbox"/>その他(具体的にご記入ください)</p>

## 調査項目

<p><b>実施したと答えた回答者 2-8</b></p>	<p><b>どんなきっかけで学習プログラムを実施しましたか(複数回答可)</b></p> <p><input type="checkbox"/>こちらから問2-7で回答した連携先にアプローチした  <input type="checkbox"/>問2-7で回答した連携先から声がかかった  <input type="checkbox"/>その他(具体的にご記入ください)</p>
<p><b>実施したと答えた回答者 2-9</b></p>	<p><b>活動実施後に参加者からのどんな声があったか(感想、成果など)お教えてください(複数回答可)</b></p> <p><input type="checkbox"/>授業内容に関連する学習プログラムを体験したことで理解が深まった。  <input type="checkbox"/>学校の授業では体験できないことを学べた。  <input type="checkbox"/>体験した学習プログラムに関する分野について興味・関心が高まった。  <input type="checkbox"/>普段の生活や社会に出た時に役に立つことを学ぶことができた。  <input type="checkbox"/>将来の職業やキャリアを考える上で参考となった。  <input type="checkbox"/>社会や企業における様々な課題について考えることができた。  <input type="checkbox"/>自分の住む地域について学ぶきっかけとなった。  <input type="checkbox"/>学習プログラムをやり遂げることによって、達成感を得ることができた。  <input type="checkbox"/>その他(具体的にご記入ください)</p>
<p><b>3. 今後の活動について、 どのようにお考えですか</b></p>	<p><input type="radio"/>実施回数を増やす予定  <input type="radio"/>実施回数は昨年と同程度の予定  <input type="radio"/>教育活動支援には賛同するが、学習プログラムの実施は難しい  <input type="radio"/>その他(具体的にご記入ください)</p>
<p><b>4. 今後、どのような機会 に学習プログラムを実施 したいですか (複数回答可)</b></p>	<p><input type="checkbox"/>平日の授業  <input type="checkbox"/>平日の放課後  <input type="checkbox"/>土曜日  <input type="checkbox"/>日・祝日や夏休み等の長期休暇</p>
<p><b>5. 今後の学習プログラ ム実施にあたり課題とな ることがあればお教えく ださい (複数回答可)</b></p>	<p><input type="checkbox"/>学校や教育委員会を探すのが難しい  <input type="checkbox"/>学校や教育委員会等との調整役が必要  <input type="checkbox"/>学習プログラムを開催する場所(学校、社会教育施設、屋外等)が確保できない  <input type="checkbox"/>学習プログラム実施後の学校からの評価がわからない  <input type="checkbox"/>学校のニーズがわからない  <input type="checkbox"/>企業・団体内の理解や協力が得られない  <input type="checkbox"/>企業・団体内の運営体制が整わない  <input type="checkbox"/>企業・団体内の学習プログラムの講師確保が難しい  <input type="checkbox"/>交通費、活動費等の予算が確保できない  <input type="checkbox"/>学習プログラムを作成できない  <input type="checkbox"/>特に課題はない  <input type="checkbox"/>その他(具体的にご記入ください)</p>
<p><b>6. 今後の学習プログラ ム実施にあたり、知りた い情報や要望があれば お教えてください (複数回答可)</b></p>	<p><input type="checkbox"/>地域学校協働活動(幅広い地域住民、企業・団体等の参画により子供たちの成長を支え、 地域を創生する活動)に関する情報  <input type="checkbox"/>地域(コーディネーター等)や学校と連携・協働する方法やノウハウ  <input type="checkbox"/>地域学校協働活動の補助金に関する情報  <input type="checkbox"/>今後の教育改革の方向性  <input type="checkbox"/>学校が求めるテーマ、内容  <input type="checkbox"/>地域が求めるテーマ、内容  <input type="checkbox"/>他社の運営体制に関する情報  <input type="checkbox"/>他社の学習プログラムや教材に関する情報  <input type="checkbox"/>学習プログラムを実施した後の評価手法に関する情報  <input type="checkbox"/>土曜学習応援団のイベント(子ども霞が関見学デー等)に関する情報  <input type="checkbox"/>教育関係NPOによる出前授業等に関する情報  <input type="checkbox"/>その他(具体的にご記入ください)</p>
<p><b>7. 今後の学習プログラム実施にあたり、支援してほしいことやご意見、ご要望、ご質問等、自由にお聞かせください</b></p>	

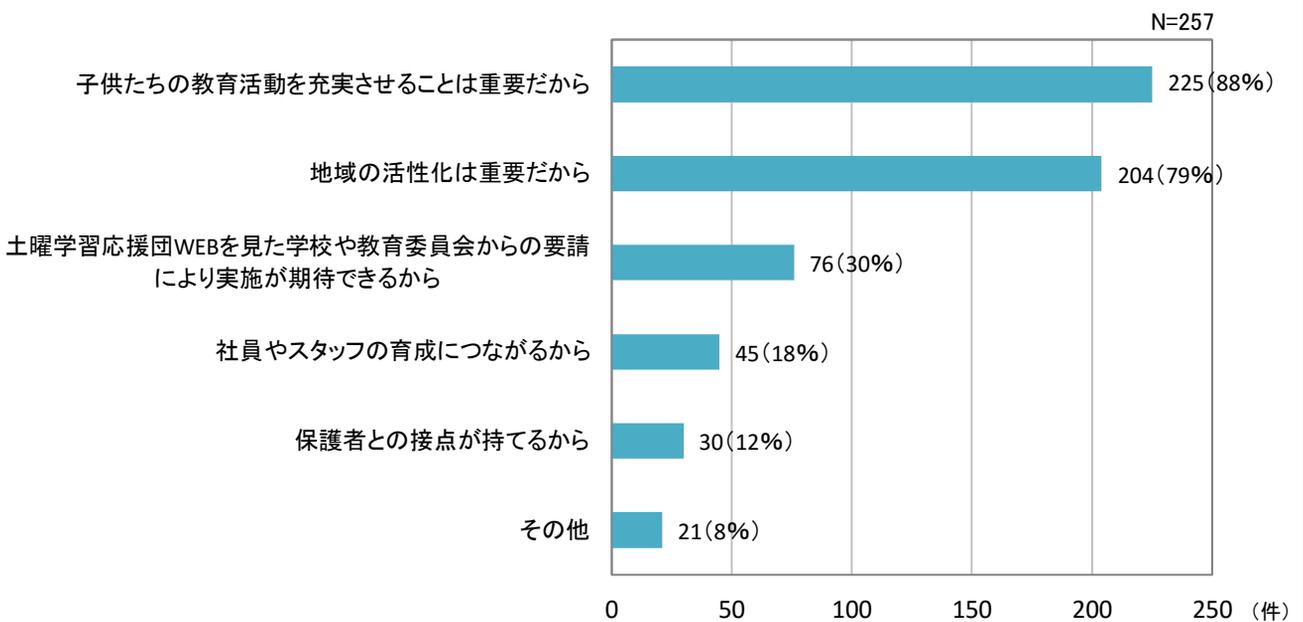
## 土曜学習応援団に賛同している理由は、 「子供たちの教育活動の充実」、「地域の活性化」と考える民間企業・団体等が大半である

土曜学習応援団に賛同している主な理由については、「子供たちの教育活動を充実させることは重要だから」が257件中225件、回答率が88%を占める結果となった。

次いで、「地域の活性化は重要だから」が257件中204件、79%であった。

また、「土曜学習応援団WEBを見た学校や教育委員会からの要請により実施が期待できるから」は30%だった。

### 1. 土曜学習応援団に賛同している主な理由について教えてください。



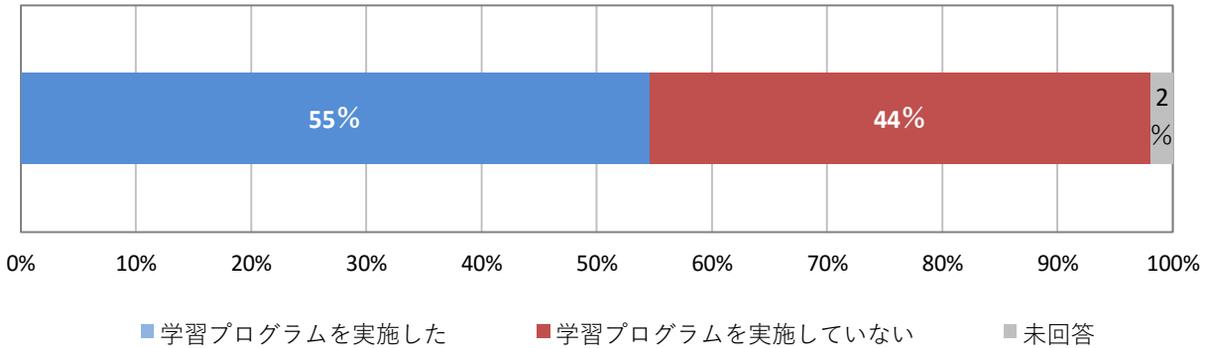
#### 【その他の具体的な回答例】

- ・趣旨に共感したことと、弊社としても業界内での人脈を広げたく賛同致しました
- ・自分たちの業界について児童・生徒、保護者に理解してほしいので当社の技術紹介や製品展示を各所で実施している
- ・自分たちの業界の仕事を、子供たちだけでなく保護者の方にも理解していただける機会が持てるから

直近の1年半で見ると、学習プログラムを「実施した」民間企業・団体等が「実施していない」民間企業・団体等を上回っている

期間中、学習プログラムを実施した企業・団体は257件中141件、55%の回答率、実施していない企業・団体は257件中112件、44%の回答率だった。半分以上の企業・団体は、学習プログラムを実施している。

2. H27. 4～H28. 9月までに学習プログラム(出前授業、施設体験・見学等)を実施しましたか



回答内容	件数	構成比
学習プログラムを実施した	141	55%
学習プログラムを実施していない	112	44%
未回答	4	2%

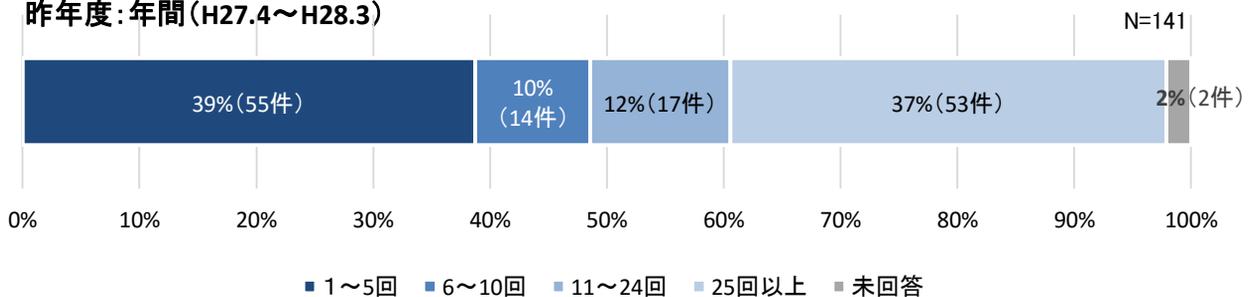
N=257

※構成比は小数点以下を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100%とはならない場合があります。

実施回数は、昨年度の年間実績によれば、「1～5回」と、「25回以上」がそれぞれ過半数を越え、2極化の傾向である

2-1、2-2 実施回数

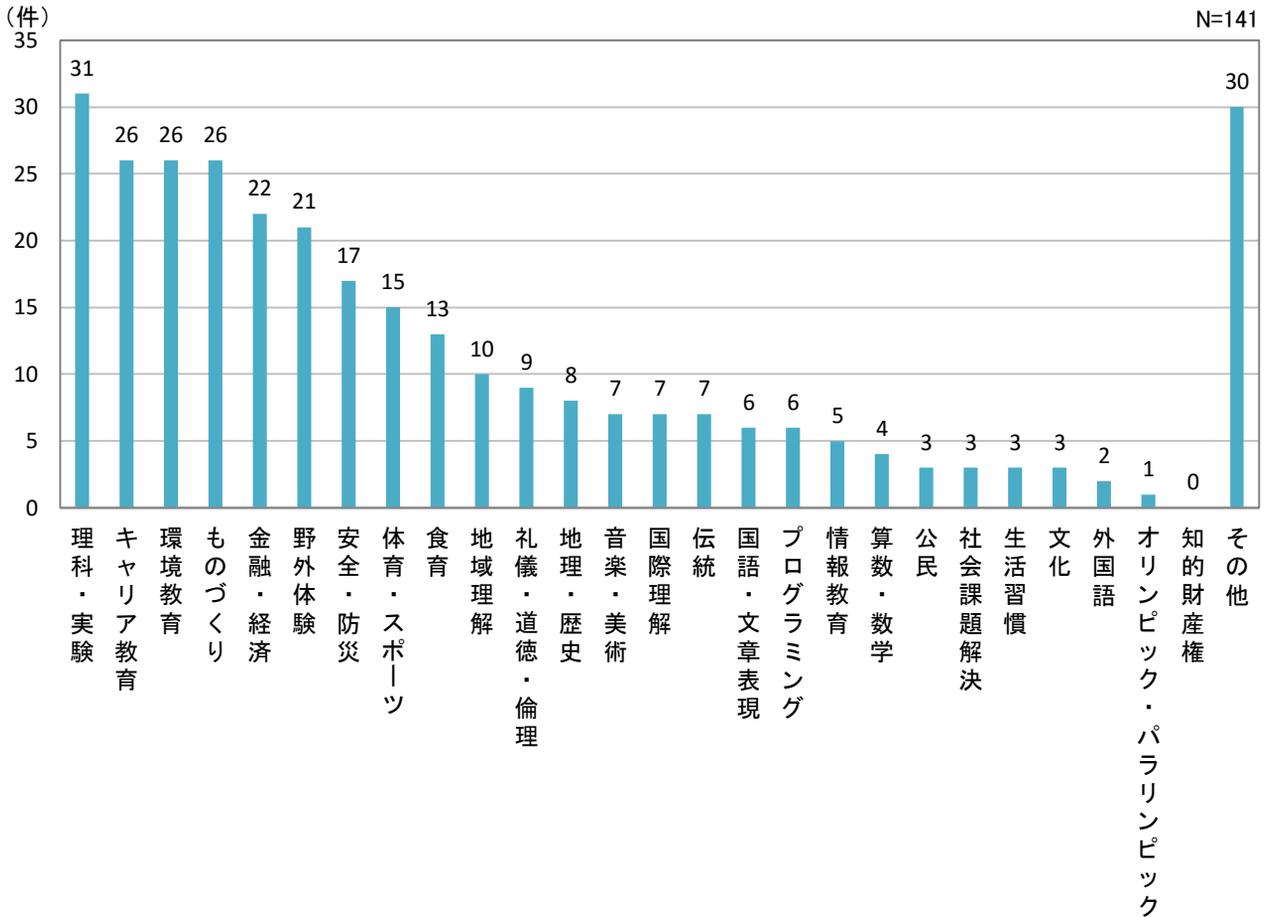
昨年度：年間(H27.4～H28.3)



## 実施した学習プログラムのテーマは「理科・実験」が最も多い

学習プログラムのテーマについては、「理科・実験」が最も多く、以下「キャリア教育」、「環境教育」、「ものづくり」と続く。

## 2-3 実施した学習プログラムのテーマは何ですか



## 【その他の具体的な回答例】

- ・人間関係づくり
- ・コミュニケーション、自己理解・他者理解
- ・平和学習
- ・消費者教育
- ・起業家教育
- ・スマートフォンや携帯電話の利用に関連した安全教室
- ・新聞の読み方、作り方
- ・財政教育(主権者教育の一環として)
- ・ユニバーサルデザイン
- ・気象知識の普及、気象防災の啓発

※自由記述は主なものを一部抜粋し、文意を損なわない範囲で語句等の加筆修正を行っています。

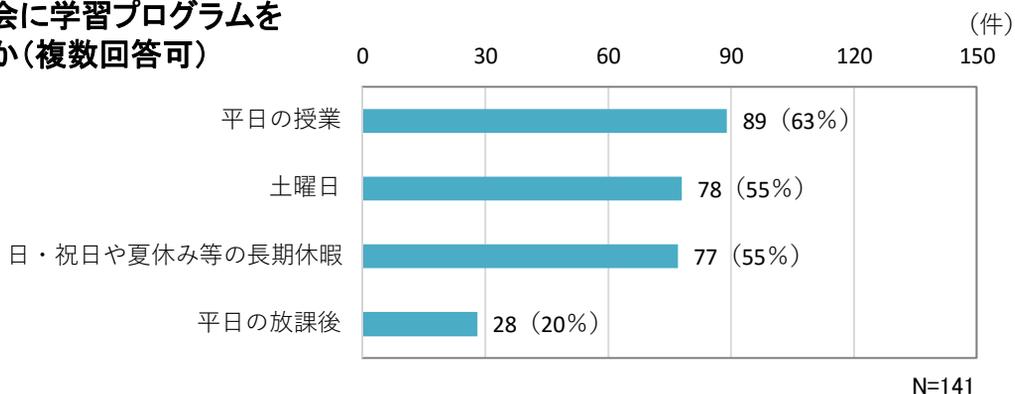
## 「学校」の「平日の授業」で学習プログラムを実施するケースが最も多い

学習機会としては、「平日の授業」が141件中89件、63%と最も高かった。

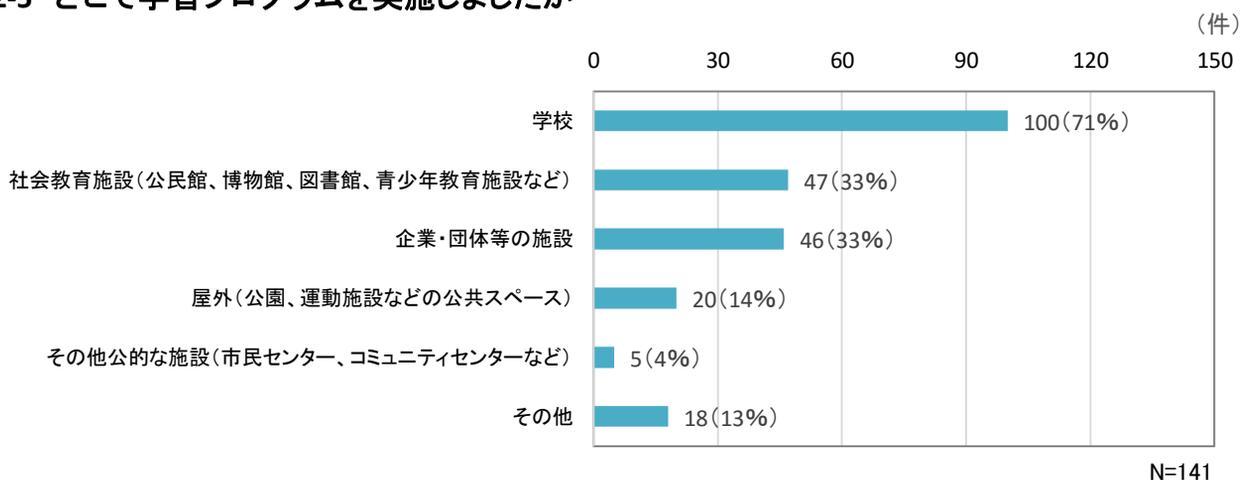
次いで「土曜日」「日・祝日や夏休み等の長期休暇」はいずれも55%と、様々な機会で開催されている。

学習プログラムを実施した場所については、「学校」が141件中97件、70%と最も高く、次いで「社会教育施設」、「民間企業・団体等の施設」が同率33%であった。

### 2-4 どのような機会に学習プログラムを実施しましたか(複数回答可)



### 2-5 どこで学習プログラムを実施しましたか



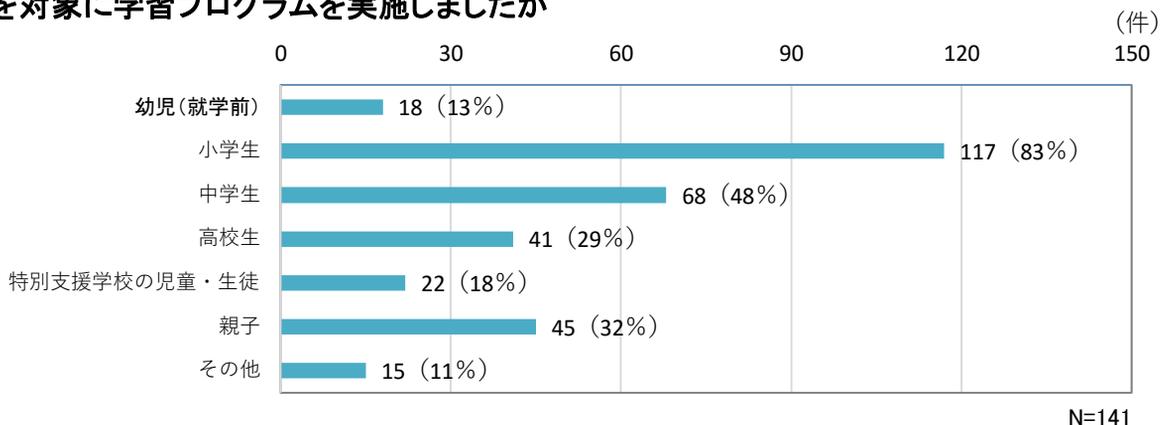
#### 【その他の具体的な回答例】

子ども霞が関見学デー(9)／文化センター／市民プラザ／大学／各種イベント等(都道府県・市区町村、警察、消費生活センター他が主催)にて授業を実施／子供会、地域諸団体／病院／商業施設／農園／寺院

連携先は、実施場所同様「学校」が最も多く、実施対象は「小学生」が最も多い

2-6対象は、「小学生」が141件中117件、83%と最も高く、次いで「中学生」、「高校生」の順となっている。  
2-7連携先では「学校」はもちろんだが、次いで「教育委員会」が141件中54件、4割弱となっている。

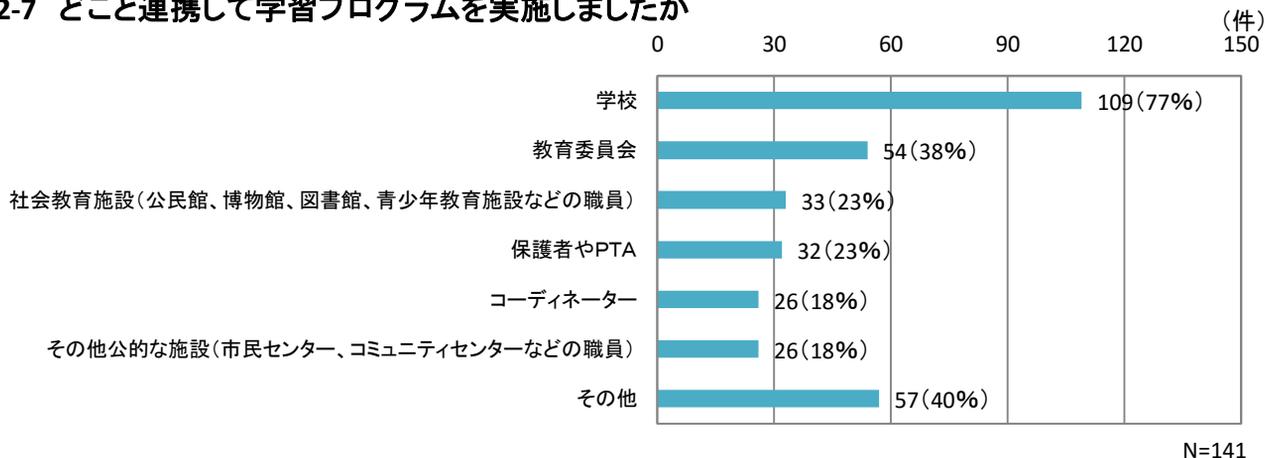
2-6 誰を対象に学習プログラムを実施しましたか



【その他の具体的な回答例】

教職員(7)／大学生・専門学生(2)／長期入院の児童・生徒(院内学級)／児童養護施設の子供たち／幼稚園・保育園の教職員／幼児の保護者／各種団体(ガールスカウト、ボーイスカウト、児童会等)の代表等／地域の指導者／障がい者の就労施設に勤務されている成人の方々

2-7 どこと連携して学習プログラムを実施しましたか



【その他の具体的な回答例】

企業(6)／NPO団体(2)／大学、大学サークルの学生(2)／財務省、地域財務局／市町村／地域の高齢者施設／知的障害者等の就労支援施設／警察／社会福祉団体／病院／放課後子供教室／幼稚園、保育園

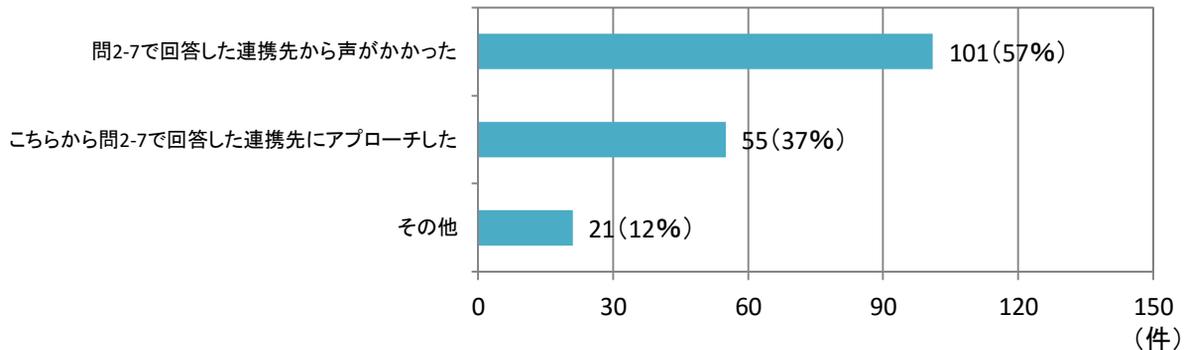
※自由記述は主なものを一部抜粋し、文意を損なわない範囲で語句等の加筆修正を行っています。

## 学習プログラム実施のきっかけは、 連携先から、依頼を受けて実施したケースが最も多い

学習プログラム実施のきっかけとしては、「問2-7で回答した連携先から声がかかった」が141件中101件、57%と最も高く、「こちらからアプローチした」という回答は37%となっている。

### 2-8 どんなきっかけで学習プログラムを実施しましたか

N=141



#### 【その他の具体的な回答例】

##### ①土曜学習応援団として実施

文部科学省からのマッチング(3)／子ども霞が関見学デー

##### ②教育委員会や学校の紹介

東京都教育庁の「自立支援プログラム」／自治体の協力により実施／教育委員会経由で校長会に伺い説明を行った／学校支援ネットワーク事業の出前授業で先生の選択により、依頼を受けた／小学校PTAとのつながりにより実施／東京都教育支援コーディネーター・フォーラムを通じてコーディネーターと知り合い、輪が広がっていった

##### ③各企業・団体の募集により実施

当社オリジナルプログラムとして募集・実施／もともと当社で行っていたものを実施／当会支部のWEBサイトを見て問合せがあった／WEBサイトへの依頼を受けて実施

##### ④継続して実施

継続的に実施／当社の食育活動として2005年より実施

##### ⑤その他

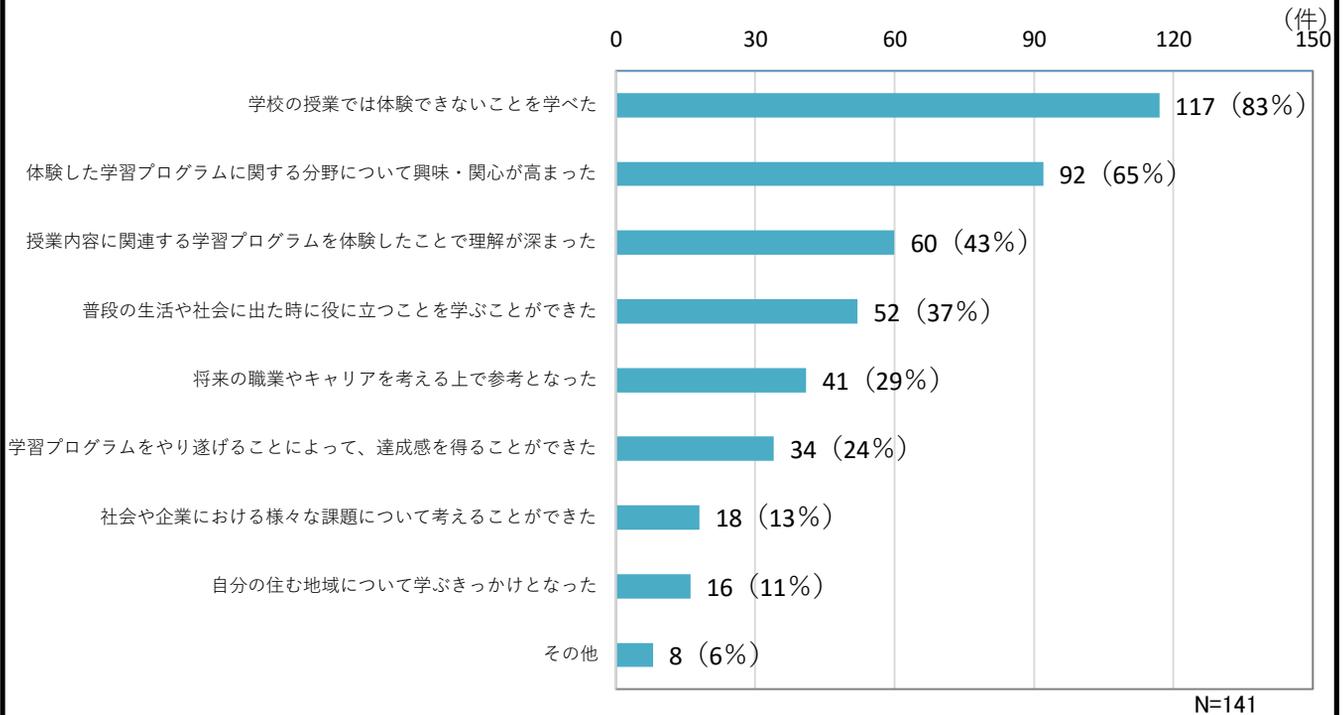
- ・生涯学習事業の一環
- ・体験活動実施先からの協力依頼により実施
- ・行政区の環境課などからの紹介により実施

※自由記述は主なものを一部抜粋し、文意を損なわない範囲で語句等の加筆修正を行っています。

## 活動実施後の参加者からの声によれば、 「学校の授業では体験できないことを学べた」ことが、反響として最も多い

参加者からの声では、「学校の授業では体験できないことを学べた」が141件中117件、83%と最も高く、学校だけでは実現しにくい深い学びや社会とのつながりに対する気付きなどへの評価が高い。

### 2-9 活動実施後に参加者からのどんな声があったか(感想、成果など)お教えてください



#### 【その他の具体的な回答例】

- ・地球環境やエネルギー資源の大切さを考えるきっかけとなった
- ・親子で参加できてよかった
- ・夢が明確になり、夢を叶えるために努力しようと思った
- ・掃除の大切さがわかった
- ・情報収集手段、情報活用について理解を深めることができた
- ・普段、できないことができるのがとにかく楽しい

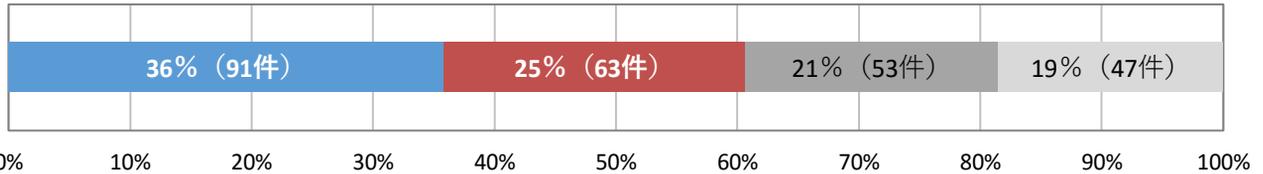
※自由記述は主なものを一部抜粋し、文意を損なわない範囲で語句等の加筆修正を行っています。

今後の活動について、「実施回数は昨年と同程度の予定」が最も多い

今後の活動については、「実施回数は昨年と同程度の予定」が257件中91件36%、次いで「実施回数を増やす」が25%、「教育活動には賛同するが、学習プログラムの実施は難しい」が21%となった。

3. 今後の活動について、どのようにお考えですか

N=254(未回答除く)



- 実施回数は昨年と同程度の予定
- 実施回数を増やす予定
- 教育活動支援には賛同するが、学習プログラムの実施は難しい
- その他

※構成比は小数点以下を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100%とはならない場合があります。

【その他の具体的な回答例】

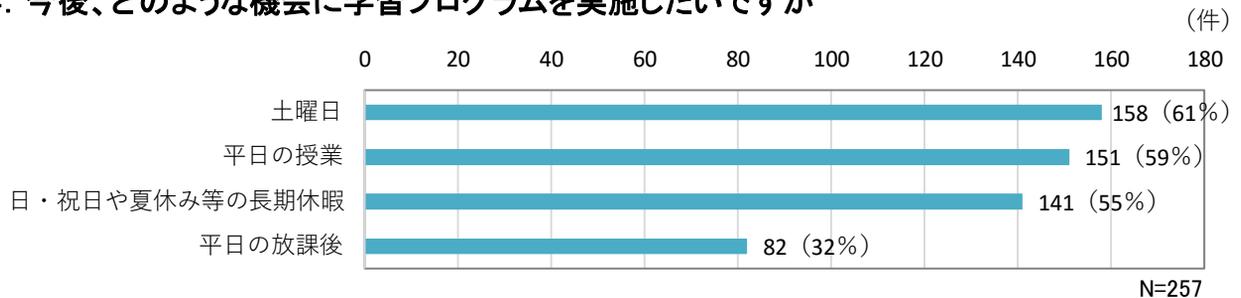
- ・まずは実施して、その効果により今後の活動方針を決めたい
- ・人材育成のための研修を始めた。研修後に出前授業を実施する予定
- ・学校が何を求めているか、土曜学習応援団を受け入れている学校などの情報がほしい
- ・夏休み等のイベントでの実施以外に、教育委員会や学校と連携して実施したい
- ・学校等からの依頼があれば積極的に実施したいが、現在のところ依頼がない

※自由記述は主なものを一部抜粋し、文意を損なわない範囲で語句等の加筆修正を行っています。

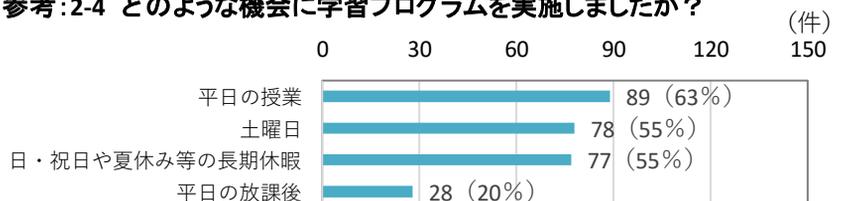
今後実施したい機会は、「土曜日」と「平日の授業」がほぼ同程度である

今後の学習機会については、「土曜日」が257件中158件61%、次いで「平日の授業」が59%、僅差で「日・祝日や夏休み等の長期休暇」55%と続いている。既に実施している企業・団体の活動実績(問2-4)では、「平日の授業」が63%と最も多かった。今後については、土曜日や日・祝日や夏休み等の長期休暇への意向が強い。

4. 今後、どのような機会に学習プログラムを実施したいですか



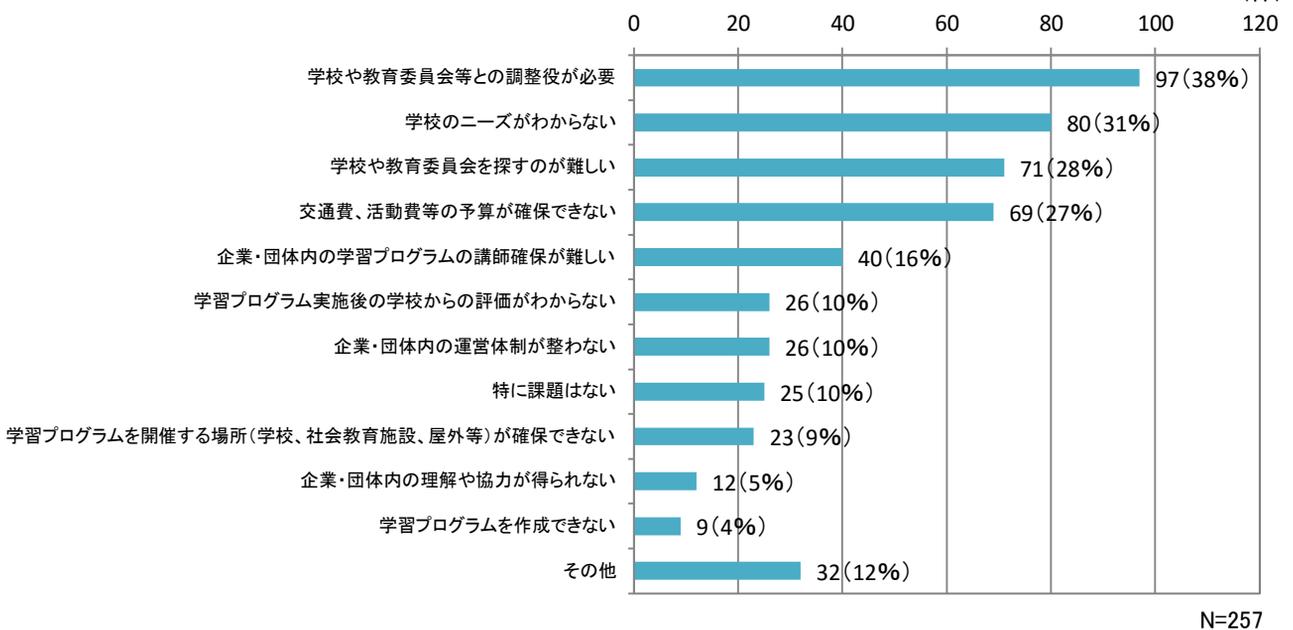
参考:2-4 どのような機会に学習プログラムを実施しましたか？



## 様々な課題がある中、「学校や教育委員会との調整役」が強く求められている

今後の学習プログラム実施にあたっての課題は、「学校や教育委員会等との調整役が必要」が257件中97件38%、次いで「学校のニーズがわからない」が31%、「学校や教育委員会を探すのが難しい」28%となっている。

### 5. 今後の学習プログラム実施にあたり課題となることがあれば教えてください



#### 【その他の具体的な回答例】

##### <民間企業・団体等における運営体制>

- ・講師の質を低下させないように、研修体制をいかに確保するかが課題
- ・開催依頼が夏休みや秋の週末に集中し、実施できない場合がある
- ・学校がプログラムを利用しやすい仕組み、及びその周知

##### <民間企業・団体等の財政面>

- ・学習プログラムを広報するための補助金等があると助かる

##### <学校等のニーズの把握>

- ・学校や教育委員会側の潜在的なニーズの把握と、それに即した学習プログラムの提案
- ・学校側のニーズに合致した学習プログラムを提供できるか検討が必要

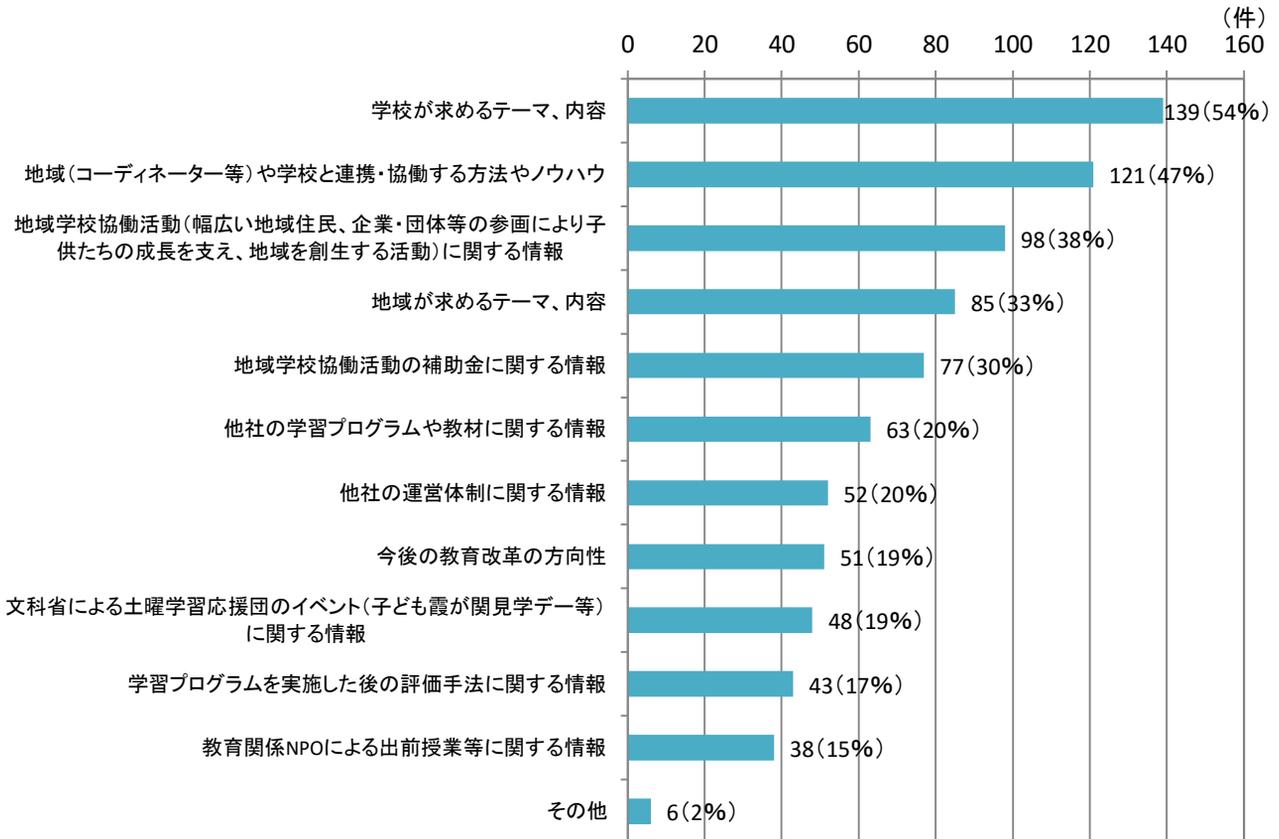
##### <その他>

- ・学習プログラム実施後に児童・生徒からの感想だけではなく、学校からも感想や要望などを聞けると、今後の活動の励みになる
- ・地域の民間企業と学校が長年の取組で信頼関係を築いて継続した事業を展開している

## 「学校の求めるテーマ、内容」へのニーズを持つ民間企業・団体等は過半数を占め、次いで「地域（コーディネーター等）や学校と連携・協働する方法やノウハウ」となっている

今後の学習プログラム実施にあたって知りたい情報や要望については、「学校が求めるテーマ、内容」が257件中139件、54%、次いで「地域（地域コーディネーター等）や学校と連携・協働する方法やノウハウ」が47%。「地域学校協働活動に関する情報」へのニーズも38%と高い結果となった。

### 6. 今後の学習プログラム実施にあたり、知りたい情報や要望があれば教えてください



N=257

#### 【その他の具体的な回答例】

- ・同じ業界の他社の学習プログラムの授業内容を知りたい・企業の教育支援を評価、表彰する制度についての情報があればいただきたい（全国規模のものから地方限定のものまで）
- ・とても好評だが、短期的で継続性がない助成金頼みでは、事業の持続性に不安がある。ニーズがあるのに、もったいない。いい事業を選別し、長期的に支援して育てる仕組みがあると、社会的に好循環が生まれると思う。
- ・現在の活動については定着してきているので特に必要なものはない。
- ・他の金融機関の金融教室の授業内容

7. 今後の学習プログラム実施にあたり、支援してほしいことやご意見、ご要望、ご質問等、自由にお聞かせください

【ご意見・ご要望】

＜学校等への周知と調整の要望＞

- ・学習プログラムを学校関係者に知っていただくために、直接紹介できるフォーラムのようなものがあるとよい
- ・学校との調整にメール等が利用しづらいことから、土曜学習応援団と学校等をつなげる機能が欲しい
- ・コーディネーターの方にもっと積極的に土曜学習応援団の活用をお願いしたい

＜意見交換や交流の機会＞

- ・地域の方との交流会等を設定してほしい

＜授業実施後の評価を知りたい＞

- ・学校が何を求めているのか知る機会として、学校からの授業後の評価を聞きたい

＜その他＞

- ・地域学校協働本部が設立された際には、各学校毎の本部及び担当者を公開し、広く連携・協働の門戸を広げてほしい
- ・異業種とのコラボレーションによる学習プログラムの提供を考えたい
- ・複数の民間企業・団体等のプログラムを束ねた総合カリキュラムを作っても良い

※自由記述より主なものを一部抜粋し、文意を損なわない範囲で語句等の加筆修正を行っています。

<民間企業、NPO/団体、大学・研究機関の回答者属性別に比較>

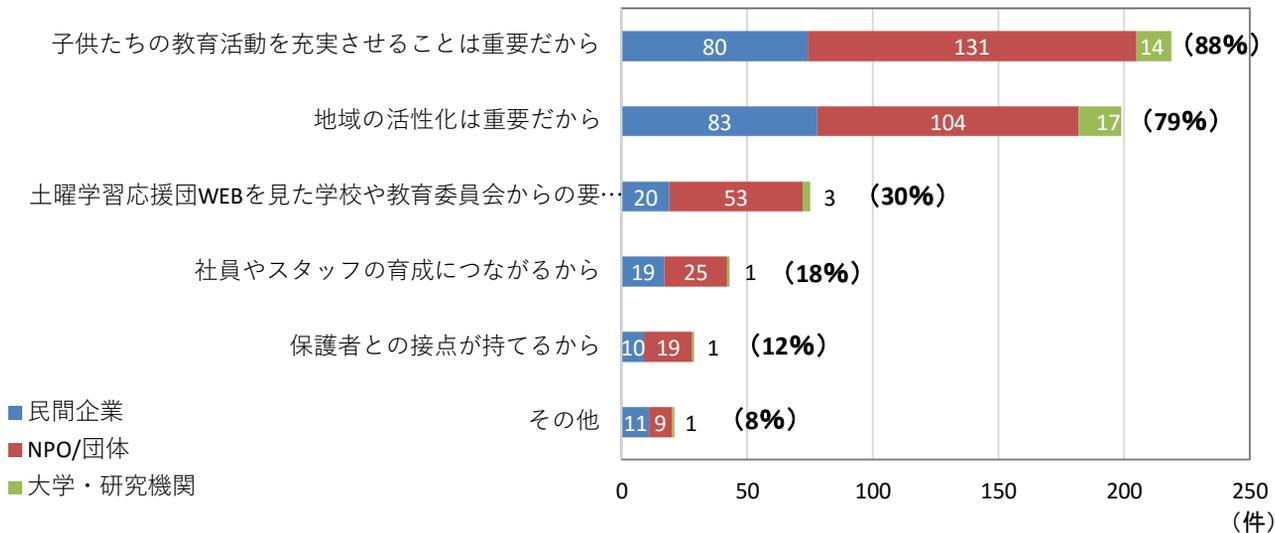
賛同している理由は、「子供たちの教育活動の充実」、「地域の活性化」と考える民間企業・団体等が大半である中、NPO/団体は実施先を増やす可能性のひとつとして考えている傾向もある

土曜学習応援団に賛同している理由は、①「子供たちの教育活動を充実させることは重要だから」と②「地域の活性化は重要だから」の2つの理由でほぼ占められている。

回答者属性別では、NPO/団体の回答の特徴として③「土曜学習応援団WEBを見た学校や教育委員会からの要請により実施が期待できるから」の理由が53件/139団体中と高く、実施先を増やす可能性のひとつとして考えられている。

1. 土曜学習応援団に賛同している主な理由について教えてください。

N=257



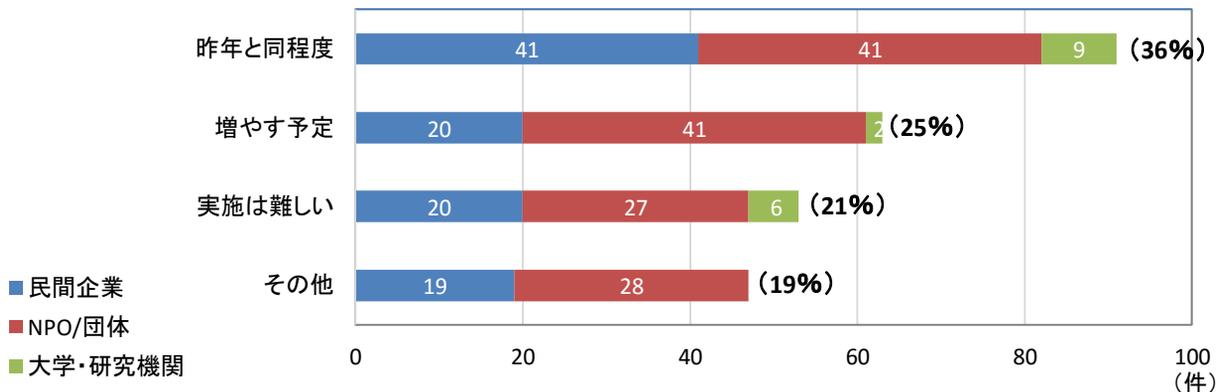
今後の活動については、学習プログラムの実施回数を「昨年と同程度」と考える民間企業・団体等が多い。中でもNPO/団体は「活動を増やす」意欲が高い

回答者属性別に比較すると、今後の実施については、企業・団体では「実施回数は昨年と同程度」という回答が「増やす」という回答の倍以上あるのとは逆に、NPO/団体では、「増やす」という意向が「同程度」と同じ41件となっている。

ただし民間企業の中には、既に年間実施回数何百回という、実施規模のところもあり、教育貢献として安定的に実施するという意味での「同程度」という企業があることも触れておきたい。

3. 今後の活動について、どのようにお考えですか

N=254(未回答除く)



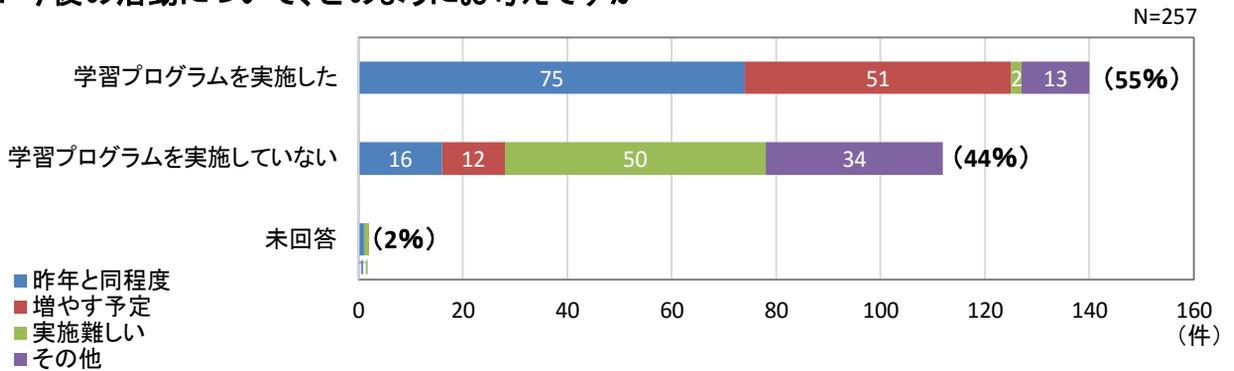
<実施意向別に比較>

学習プログラムを実施した民間企業・団体等は、実施への意向は高い

実施実績がない民間企業・団体等であっても4割近くは「昨年と同程度」もしくは「増やす予定」と回答

今後の実施意向別に、プログラムの実施有無を比較したところ、実施した企業・団体については、「昨年同等程度」及び「増やす」と回答している。実施実績がない企業・団体の中でも今後、「増やす予定」が12件ある。

2.H27. 4～H28. 9月までに学習プログラム(出前授業、施設体験・見学等)を実施しましたか  
3. 今後の活動について、どのようにお考えですか



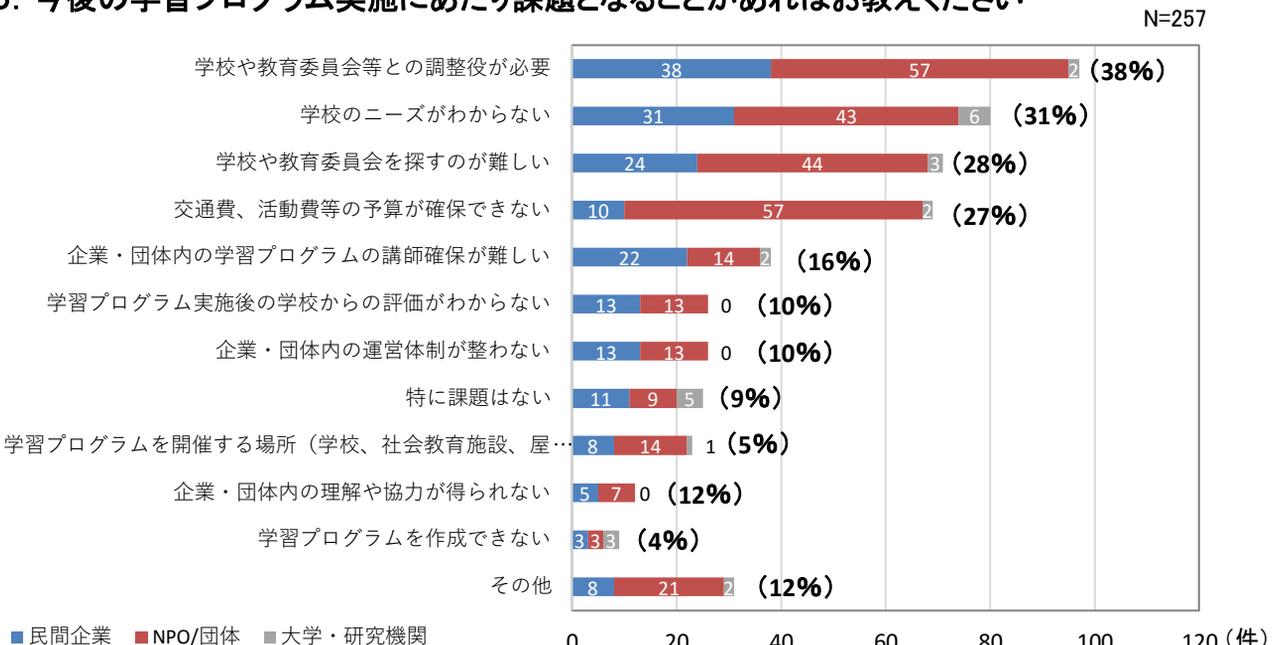
【参考:その他の具体的な回答例】

- ・土曜日に実施する人的な体制・学習プログラム内容等が確立出来ていない
- ・地域の教育委員会、学校との接点の構築が難しい。

<民間企業、NPO/団体、大学・研究機関の回答者属性別に比較>

「学校や教育委員会との調整役が必要」、「学校のニーズがわからない」を課題にあげる民間企業・団体等が多い。中でもNPO/団体は、「交通費、活動費等の予算確保」に関しても課題と考えている

5. 今後の学習プログラム実施にあたり課題となることがあればお教えてください



## 未来の子供たちのために。地域のために。

土曜学習応援団に賛同する民間企業・団体等の中には、日々の活動を「次代を担う子供たちへの教育貢献であり、地域の課題に対して貢献すること」と捉えているところもあり、土曜学習応援団における本質的な意義の理解が進んでいることが確認できた。

また、従来より自社のCSRの位置づけや、社会貢献の位置づけで行っている学校支援活動のさらなる拡大につながる取組として、土曜学習応援団への賛同・登録に期待しているNPO/団体が非常に多いこともわかった。

実施状況としては、講師が向かい実施する出張授業や、平日の施設見学の受入れなど、学校における「授業」の位置づけで活動しているケースも多かった。また、地域学校協働活動に関する情報を求める民間企業・団体等が4割近くにのぼり、今後、土曜日や長期休み中の活動が増えることに期待したい。

活動については、直接的に学習プログラムを受けた子供たちだけでなく、参加した大人に対しても手応えが大きかったこともわかる。好評価の中でも最も多く聞かれた声は、「学校では体験できないことを学べるという点だった。学習プログラムのテーマとして多いのは、「理科・実験」、次いで「キャリア教育」、「環境教育」、「ものづくり」等、学校の教科・単元をサポートする位置づけであったり、今後子供たちが社会で活躍するに当たり、必要不可欠な学習テーマが設定されていることがわかる。

どの民間企業・団体等も、学校と実社会をつなぐ情報や子供たちにとって効果的な学習手法を工夫しており、その強みが、学校と社会をつなぐ橋渡し役としての役割につながっている。

「実施のきっかけ」を見ると、土曜学習応援団から連携先・実施先への能動的アプローチよりも、実施希望する学校等からの依頼により実施が実現しているケースの方がはるかに多かった。

土曜学習応援団の課題意識としては、土曜学習応援団側からの学校・地域への能動的なアプローチを促進するための情報発信やアプローチの方法、タイミング等がわからない、という声も多く、今後の支援が期待されている。

土曜学習応援団に賛同する民間企業・団体等の課題意識は、以下の2点。

- ①土曜学習応援団の持つ学習プログラムのテーマ・内容と学校ニーズとの効果的、効率的なマッチング
- ②学校と連携・協働する方法やノウハウ、またそれを有する人材(コーディネーター等)確保

本アンケートで明確になった、上記の土曜学習応援団の課題を解決することが、地域学校協働活動の普及・拡大につながると考えられる。学校と地域が協働体制を構築し、地域で子供たちを育てていくという方針に対する、土曜学習応援団への期待は、今後ますます高まると思われる。